

## 群馬県 草津町議会

### (事績1) 政策づくりと監視機能を十分に発揮している議会

#### (1) 議員の資質向上に向けた取り組み

草津町議会では、議員としてのありかたや議員力の資質向上を図るため、群馬県町村議会議長会主催の議員研修会等へ積極的に参加している。

その他団体主催の研修等へ参加できるよう負担金等の予算を計上している。

#### (2) 温泉資源及び観光に対する視察の実施

温泉資源の保護や観光振興を図るため、温泉対策特別委員会による行政視察等を毎年実施している。最近では、コロナ禍において視察を中止していたが、コロナ禍以前は主に、平成26年4月に地熱発電所の視察として鹿児島県霧島市にある大霧発電所や大分県九重町にある八丁原地熱発電所を訪問、平成27年10月には地熱発電及び温泉地の視察として北海道洞爺湖、札幌市定山溪温泉へ行政視察として訪問、平成28年10月には兵庫県豊岡市において城崎温泉の温泉利用、町づくりについて行政視察を実施した。直近では、本年9月25日から27日の3日間、地熱発電及び温泉地の視察として秋田県湯沢市にある山葵沢地熱発電所を訪問、温泉宿や町街並みを視察するため山形県尾花沢市銀山温泉を訪問、温泉熱を利用した集中給湯による事業の視察を山形県鶴岡市湯野浜温泉へ訪問した。来年度以降においても草津町にとって参考となる温泉地の街並みや施設などの視察を実施していく予定である。

#### (3) 議会事務局職員の知識向上及び体制の強化

草津町議会では、事務局職員の知識向上に向けた取り組みとして、群馬県町村議会議長会主催による研修会や吾妻郡町村議会主催による研修会等に積極的に参加し、知識向上に努めている。また、事務局には調査能力、法制能力等における機能強化が求められており、あらゆる問題に対処できるよう法律、条例、行政実例等を参考に調査研究を進め日々研鑽している。

## (事績 2) 住民に開かれた議会

### (1) 草津中学校生参加による中学生議会の実施

平成28年の公職選挙法改正により選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを受け、草津町の将来を担う中学生が議会の模擬体験を通じて、生徒に町政への関心を持たせるため、本町議会では議会の役割及び地方自治や民主主義の仕組みなどを学習することを目的に中学生議会を実施している。昨年、令和4年12月には平成28年以来6年ぶりに中学生議会を実施し、本年12月においても開催を予定している。また、中学生議会では当町議会議員が地元中学生の意見や考え方を直接聞くことができる貴重な場として大切な役割を果たしている。今後は更なる発展を目指し、内容や実施方法の再検討を行い、よりよい中学生議会の実施を行いたい考えである。

### (2) 住民への議会ホームページによる議会情報の配信

平成27年4月より広く町民へ情報を提供するため、YouTube を利用し本会議録画配信を開始した。録画配信については、議決に至るまでのプロセスがわかりやすく、町民に理解しやすいように動画を編集した上で、インターネットやスマートフォンを通じて誰でも簡単に本会議の様子を見ることができる仕組みを作り配信を行っている。

また、より開かれた議会を推進するため、会議録の掲載についても令和3年4月から草津町ホームページにおいて掲載を開始し、閲覧できる状態となっている。

### (3) 議会広報紙の作成及び町民へ配布

町民へ議会の情報を提供するため議会広報誌を昭和56年頃に第1号を発刊し、以後42年に渡り作成を続けている。広報誌については、年4回発行し議員4名で構成する広報委員会において編集が進められ議会での議題や質疑、審議結果等を掲載し町民に分かりやすく伝えるよう努めている。また、議会活動に対する住民の関心と理解を深めることが求められている状況に鑑み、群馬県町村議会議長会主催の町村議会広報研修会にも参加し広報紙の編集に役立っている。その他、議会ホームページへ広報紙の掲載を行っており、インターネット、スマートフォンで閲覧することが可能である。

### (事績3) 地方議会・地域活性化のために特別な取組みをした議会

#### (1) 草津町議会災害対策会議設置要綱及び災害時議員行動マニュアルの整備

近年、地震や台風、集中豪雨などの大規模災害が全国各地で発生している状況にある。本議会では令和4年12月9日に「草津町議会災害対策会議設置要綱」と同時に「草津町議会における災害時議員行動マニュアル」の整備を行った。これにより草津町災害対策本部と連携し、災害応急対応及び災害復旧業務等を支援するとともに議員が適切かつ迅速に対応するため必要な事項を定めた。また、草津町地域防災計画による手順を踏まえ、議員として災害時における町民の安全確保及び早期の復旧並びに復興が行えるように、議会として支援できる体制になった。